

第95期

業務報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日



はんしんキャラクター
「まつりちゃん」「だし太郎」



新美南吉の世界 キッズ絵手紙コンクール入賞作品



半田信用金庫



地域のくらしの応援団

半田信用金庫

<https://www.hanshin-ca.co.jp>

ごあいさつ



清々しい初夏を迎え、会員の皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げますとともに、ここに謹んで第95期の決算諸表ならびに事業概況をご報告申し上げます。

わが国の経済状況につきましては、雇用・所得環境の改善のもとで、全体としては緩やかな回復基調が続けていますが、一方で中国経済停滞の影響や混迷を深める中東・ウクライナ情勢に加え、米国の新政権が世界経済に与える影響等が懸念されるところであり、国際的な政治・経済情勢が景気の下押し圧力となり得る不確実性の高い状況となっております。

金融面では、日本銀行が2024年3月にマイナス金利政策を解除し、2024年度中も段階的に政策金利の変更を続けており、今後も金融市場や国内景気に与える影響を注視する必要があります。

また、中小企業を取り巻く経営環境は、高止まりする物価や賃金水準の上昇等を背景として依然厳しい状況にあり、各事業者が抱える経営課題はますます多様化しています。とりわけ人口減少・少子高齢化の急速な進展のもと、人手不足が中小企業の事業経営に深刻な影響を与えているものと思われます。

令和6年度は、中期経営計画「はんしん3か年計画 ～地域とともに新たな時代へ～」の初年度であり、「地域に必要とされる

金融機関」であるために、お客様のことを真剣に考える姿勢である「お客様第一主義」の徹底と、恒久的な地域への金融サービスの提供を担保する「持続的な収益力向上」を目指し、基本戦略と定めた「収益力の強化」、「顧客基盤の強化」、「組織・人材力の強化」に基づく様々な施策を実践してまいりました。

その結果、損益では当金庫の本業部分の業績を表す業務純益は7億45百万円、経常利益は9億54百万円、当期純利益は7億76百万円を計上することができました。

また、自己資本比率は11.40%となりました。利益計上により自己資本額が増加したことで、前期の10.72%から0.68ポイントの改善となりました。今後とも自己資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。

業績につきましては、預金の期末残高は3,269億円となり前期末比39億34百万円の増加となりました。政策金利の変更により「金利ある世界」に変わったことから、資金効率へ意識が高まり、流動性預金はやや減少したものの、定期性預金は個人と公金を中心に増加しました。

貸出金につきましては、サービス業および金融・保険業への貸出金増加を主な要因とし、期末残高は1,433億円となり前期末比31億13百万円の増加となりました。

令和7年度は中期経営計画2年目を迎えました。各施策を着実に推し進めることを通じて、今まで以上に地域社会に愛され、支持され、頼りにされる「地域に必要とされる金融機関」を目指し、役職員一同一層の努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和7年6月

理事長 古田 明典

庶務事項

1. 総代会に関する事項

令和6年6月14日通常総代会を開催し下記のとおり付議し、いずれも承認可決されました。

- ① 第94期（令和5年度）剰余金処分案承認の件
- ② 定款の一部変更の件
- ③ 退任理事に対し退職慰労金贈呈の件
- ④ 会員除名の件

2. 登記事項

令和7年4月9日 出資総口数 945,369口
出資の総額 472,684,500円に
令和7年3月31日変更の旨登記
いたしました。



令和6年6月14日
半田警察署より一日警察官の委嘱を受け、交通安全及び特殊詐欺防止を呼びかけました。



令和6年8月2日、3日
半田運河で行われた「キャナルナイト」のボランティア活動に参加しました。

トピックス



令和6年9月25日
乙川中学校の生徒を対象とした「職業講演会」を実施しました。



令和6年9月28日
「キッズ絵手紙コンクール表彰式・作品展」及び「はんしんこどもまつり」を開催しました。

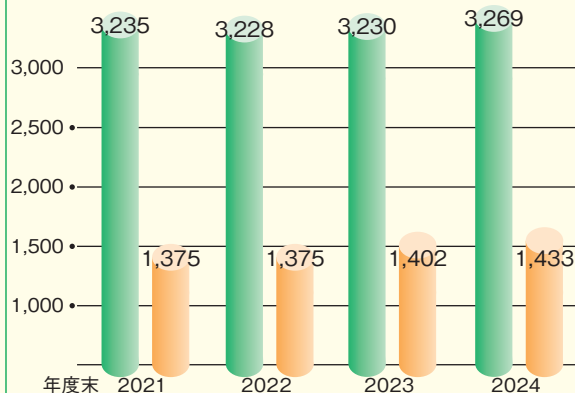


半田市・阿久比町の小学生向け「小学生のためのお仕事ノート」（令和7年4月発刊）に当金庫が掲載されました。

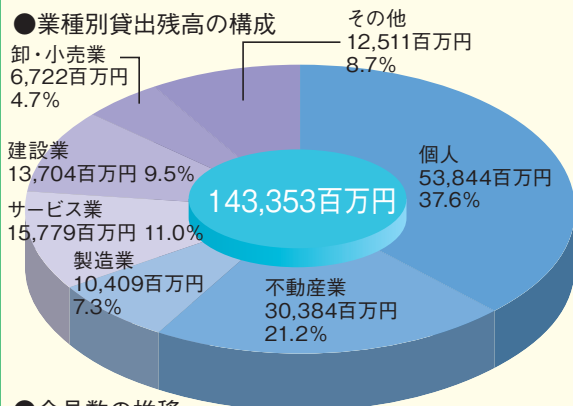
業務の状況

●預金・貸出金の推移

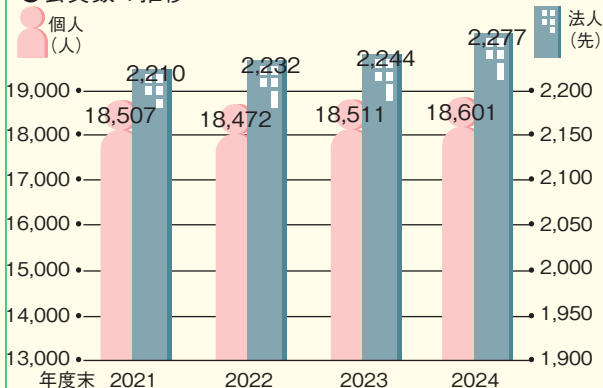
預金 貸出金 (単位: 億円)



●業種別貸出残高の構成

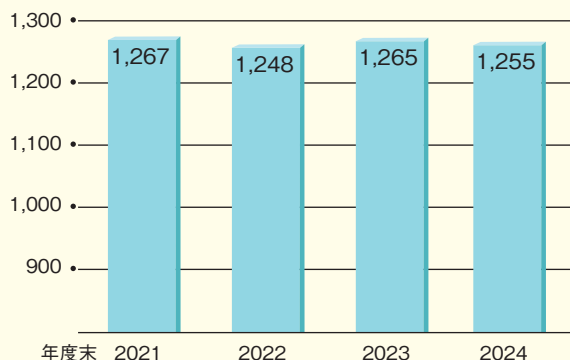


●会員数の推移



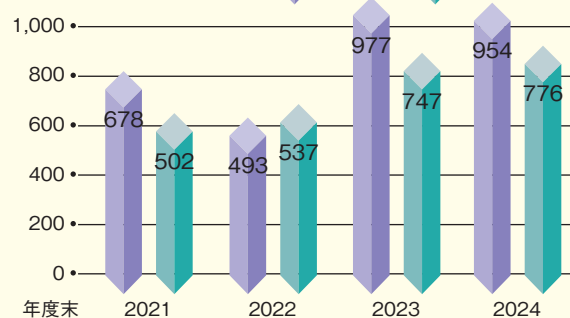
●有価証券残高の推移

(単位: 億円)



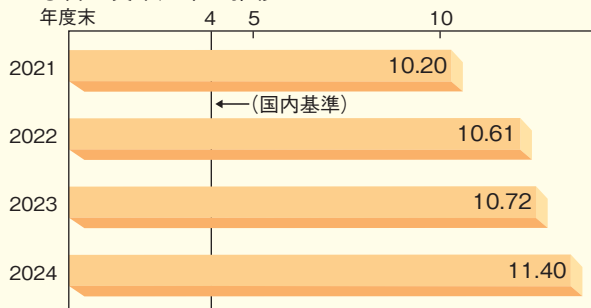
●利益の推移

経常利益 当期純利益 (単位: 百万円)



●自己資本比率の推移

(単位: %)



第95期 貸借対照表

●令和7年3月31日現在

資 産		金 額 (百万円)
科 目		
(資産の部)		
現金	5,153	
預け入金	59,408	
預買有価証券	1,000	
国債	125,554	
地方債	7,115	
社債	18,681	
株債	65,904	
その他の証券	4,043	
貸出金	29,810	
貸付金	143,353	
手形	290	
証書	4,783	
当座貸越	128,232	
その他の資産	10,047	
未決済為替	2,332	
信託金	160	
前払金	1,671	
未収金	5	
その他の資産	357	
有形固定資産	137	
建物	3,157	
土地	955	
その他の有形固定資産	1,986	
無形固定資産	215	
ソフトウェア	91	
その他の無形固定資産	73	
繰延税金資産	17	
負債倒引当金	861	
繰延税金負債	33	
負債倒引当金	△467	
(うち個別貸倒引当金)	(△211)	
資産の部合計	340,481	

負債及び純資産		金 額 (百万円)
科 目		
(負債の部)		
預金	326,982	
当座預金	7,833	
普通預金	162,484	
貯蓄預金	675	
定期預金	1,398	
定額定期預金	146,245	
その他の預金	6,034	
借入金	2,309	
借入金	217	
その他の負債	217	
未決済為替	630	
未払費用	178	
未給付補てん	165	
未払法人税等	1	
前払戻金	118	
未払戻金	59	
未払戻金	10	
未払戻金	0	
未払戻金	5	
未払戻金	90	
賞与引当金	87	
退職給付引当金	721	
睡眠預金	84	
偶発損失引当金	10	
偶発損失引当金	9	
偶発損失引当金	33	
偶発損失引当金	328,776	
(純資産の部)		
出資	472	
普通出資	472	
利益剰余金	15,465	
利益準備金	480	
その他の利益剰余金	14,984	
特別積立金	13,970	
(うち土地圧縮積立金)	(36)	
当期末処分剰余金	1,014	
処分未済持分	△0	
会費勘定	15,937	
その他の有価証券評価差額金	△4,232	
評価・換算差額等合計	△4,232	
純資産の部合計	11,704	
負債及び純資産の部合計	340,481	

第95期 損益計算書

●令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目	金 額 (千円)	
経 常 収 益		4,144,873
資 金 運 用 収 益	3,364,044	
貸 出 金 利 息	1,899,884	
預 け 金 利 息	185,120	
有価証券利息配当金	1,244,469	
その他の受入利息	34,570	
役 務 取 引 等 収 益	430,550	
受入為替手数料	174,020	
その他の役務収益	256,530	
そ の 他 業 務 収 益	25,775	
国債等債券売却益	14,176	
その他の業務収益	11,598	
そ の 他 経 常 収 益	324,503	
貸倒引当金戻入益	24,481	
株 式 等 売 却 益	288,288	
その他の経常収益	11,733	
経 常 費 用		3,190,828
資 金 調 達 費 用	163,626	
預 金 利 息	162,202	
給付補てん備金繰入額	844	
借 用 金 利 息	579	
役 務 取 引 等 費 用	365,420	
支 払 為 替 手 数 料	64,511	
その他の役務費用	300,908	
そ の 他 業 務 費 用	51,938	
国債等債券売却損	16,509	
国債等債券償還損	35,305	
その他の業務費用	122	
経 費	2,516,520	
人 件 費	1625,576	
物 件 費	799,062	
税 金	91,881	

科 目	金 額 (千円)	
そ の 他 経 常 費 用	93,322	
株 式 等 売 却 損	3,109	
株 式 等 償 却	76,785	
その他の経常費用	13,428	
経 常 利 益		954,045
特 別 利 益		—
特 別 損 失		0
固 定 資 産 処 分 損	0	
税 引 前 当 期 純 利 益		954,045
法人税、住民税及び事業税	184,365	
法 人 税 等 調 整 額	△6,650	
法 人 税 等 合 計		177,714
当 期 純 利 益		776,330
繰越金（当期首残高）		238,295
当 期 未 処 分 剰 余 金		1,014,626

注1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2.出資1口当たり当期純利益金額 817円02銭



第95期 剰余金処分

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,014,626,384
剰 余 金 処 分 額	710,969,321
利 益 準 備 金	△7,800,000
普通出資に対する配当金	(年4%) 18,769,321
特 別 積 立 金	700,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	303,657,063

半田市御幸町8番地

半田信用金庫

理 事 長 古 田 明 典
専務理事 齋 藤 秀 幸
常務理事 野 尻 寛 弘
常務理事 新 美 利 彦
理 事 近 藤 要 志
理 事 小 栗 弘 成
理 事 後 藤 章 次
監 事 鬼 頭 昌 秀
監 事 近 藤 敏 通
監事(員外) 關 長 松

令和7年3月31日現在

地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

1. 取組み方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、次のとおり必要な態勢整備を図っております。

- (1) 態勢整備を図るために理事会等において決議した事項
 - [1] 金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程を策定し、金融円滑化管理に関する組織体制等を定めました。
 - [2] 融資担任役員を金融円滑化管理責任者に任命しました。
 - [3] 金融円滑化の推進・管理をする組織として、金融円滑化管理委員会を設置しました。
- (2) お客さまへの経営改善支援を行うための態勢整備
 - [1] 事業資金・住宅ローン利用者がより相談されやすいよう全営業店・本部(融資部)に窓口(返済方法・返済変更相談窓口)を設置しました。
 - [2] ご返済見直しに係る意見・要望・苦情は、従来から設置の「お客様相談室」を窓口としています。
- (3) お客さまの事業価値を見極める能力(目利き力)を向上させるための研修等
 - [1] 臨時部店長会議において、全営業店長に対し、地域金融の円滑化に全力をあげて取り組むよう徹底しました。
 - [2] 営業部店長(金融円滑化営業店責任者)および次席者(金融円滑化営業店担当者)を対象に地域金融円滑化に係る研修を実施し、本取組みに関し適切な対応を徹底しました。
- (4) その他

本取組みに対し適切な対応を図るため、全条件変更申込案件の本部報告、謝絶案件等の管理など、管理態勢を一層強化しました。

3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

※お客さまからの貸付条件の変更等に関するご相談は、各営業店のほか次の相談窓口をご利用ください。

・返済見直し相談窓口
融資部 0569-26-6857(直通)

・返済見直し等に係るご意見・ご要望・苦情
お客様相談室 0120-8040-19(直通フリーダイヤル)

受付時間 月曜日～金曜日の営業日 9:00～17:00

信用金庫法開示債権(リスク管理債権) 及び金融再生法開示債権の状況

開示債権額に対する「保全率」は

94.83%

と高水準にあります。

「金融再生法上の正常債権を除く債権額」の合計額は54億6千3百万円で、これらの債権に対しては、担保・保証により49億6千7百万円が保全されています。また、個別貸倒引当金及び一般貸倒引当金として2億1千3百万円を引き当てており、保全率は94.83%と高水準にあります。さらに正常債権に対しても貸倒損失に備え一般貸倒引当金を十分積み立てており、貸出債権は高い健全性を維持しております。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区 分	開示 残高 (a)	保全額 (b)		貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
		担保・保証 等による 回収見込 額(c)	担保・保証 等による 回収見込 額(c)			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2023年度	856	856	524	332	100%
	2024年度	401	401	319	82	100%
危険債権	2023年度	4,954	4,718	4,603	115	95.24%
	2024年度	4,935	4,651	4,522	129	94.24%
要管理債権	2023年度	95	95	95	1	100%
	2024年度	126	126	126	2	100%
三月以上延滞債権	2023年度	-	-	-	-	-
	2024年度	34	34	34	0	100%
貸出条件緩和債権	2023年度	95	95	95	1	100%
	2024年度	91	91	91	1	100%
小計 (A)	2023年度	5,906	5,671	5,223	449	96.01%
	2024年度	5,463	5,181	4,967	213	94.83%
正常債権 (B)	2023年度	134,441				
	2024年度	137,988				
総と信残高 (A)+(B)	2023年度	140,348				
	2024年度	143,451				

(注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

6.「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

7.「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

8.「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

営業エリア



店舗のご案内

半田市	本店営業部	御幸町8番地	(0569)21-2411
	乙川支店	乙川畑田町2丁目21番地	(0569)21-4331
	成岩支店	昭和町4丁目72番地	(0569)23-4011
	住吉町駅西支店	出口町1丁目56番地の9	(0569)23-1311
	新居支店	新居町1丁目41番地の3	(0569)29-1431
東海市	成岩本町出張所	成岩本町4丁目47番地	(0569)21-2353
	横須賀支店	高横須賀町6丁目164番地	(0562)32-2151
	上野支店	富木島町伏見1丁目18番地の3	(052)604-1581
大府市	名和支店	名和町2丁目60番地	(052)601-2741
	大府支店	中央町3丁目27番地の2	(0562)46-2295
	共和支店	共和町3丁目16番地の17	(0562)47-8151
知多市	知多支店	新知字樋ノ口3番地の3	(0562)33-1311
	巽ヶ丘支店	巽ヶ丘2丁目112番地	(0562)34-7711
名古屋	名古屋南支店	南区汐田町12番28号	(052)821-9158
東浦町	東浦支店	東浦町大字石浜字御保田10番地の7	(0562)83-6301
阿久比町	阿久比支店	阿久比町大字卯坂字富士塚58番地	(0569)48-6711
武豊町	武豊支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
	武豊中央支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
美浜町	美浜支店	美浜町大字奥田字北大西17番地1	(0569)87-3251
常滑市	常滑支店	常滑市新開町5丁目10番地	(0569)36-1811

●はんしん相談プラザ 半田市昭和町1丁目16番地 (0569)32-3310

●店外キャッシュコーナー設置場所

半田市／半田市役所、ピアゴ半田店、パワードーム半田、アオキスーパー乙川店、イオン半田店、ピアゴラフーズコア半田清城店（閉鎖中）、昭和町出張所（はんしん相談プラザ内）

東海市／太田川駅、ヤマナカ高横須賀店

大府市／アピタパワー大府店

知多市／イトーヨーカドー知多店、スーパーセンターオークワ知多店、平和堂知多店

東浦町／ファミリーマート東浦役場前店

阿久比町／阿久比町役場、アピタ阿久比店

武豊町／武豊支店出張所、MEGAドン・キホーテUNY武豊店

●信用金庫共同設置ATM

名古屋市／JRセントラルタワーズ
桜通口キャッシュコーナー
スカイシャトルキャッシュコーナー

常滑市／中部国際空港（セントレア）
アクセスプラザキャッシュコーナー

新美南吉の世界



2024年度半田信用金庫主催の
「キッズ絵手紙コンクール」に
ご応募いただいた作品の中から、
6つの入賞作品を掲載しております。



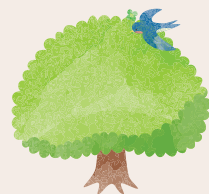
「でんでんむしのかなしみ」豊里 穂さん



「かにのしょうばい」齋藤頼隆さん



「でんでんむしのかなしみ」古林 華さん



「ごんぎつね」深津六花さん



「かげ」中島倅成さん



「おじいさんのランプ」八木陽子さん